

沖縄県医師国民健康保険組合からのお知らせ

■医師国保組合とは

沖縄県医師国民健康保険組合は、国民健康保険法に基づき、国民健康保険を行う目的で昭和49年10月に設立された公法人で、沖縄県内で医業関係のお仕事に従事されている方を組合員とした「国民健康保険組合」です。



■加入対象者について

- ・医師 … 沖縄県医師会会員で医業に従事しており、社会保険等に参加していない方。
(※開業医、勤務医等は問いません。詳しくは事務局までご連絡下さい。)
- ・家族 … 医師、従業員組合員と住民票が同一で社会保険等に参加していない方。
- ・従業員 … 医師組合員が開設する医療機関に勤務する従業員の方。

■組合の保険料について(※1人当たり)

	国保分	後期分	介護分 (※40～64歳)	月額保険料	年間保険料 (月額×12)
医師	27,000	3,700	4,800	35,500	426,000
家族	8,000	3,700	4,800	16,500	198,000
従業員	9,000	3,700	4,800	17,500	210,000

※介護分(介護保険料)は40歳から発生し、64歳までは組合で徴収します。
65歳からは市町村へ納付することになります。

■組合の保健事業について

組合では、被保険者の健康保持・増進のため、次の保健事業を実施しています。

- 半日人間ドック助成事業 … 半日人間ドックの受診費用を一部助成します。
- インフルエンザ予防接種助成事業 … 予防接種の接種費用を一部助成します。
- 育児支援事業 … 出産された被保険者の方へ、育児支援本を1年間提供します。

詳細につきましては、事務局までお気軽にお問い合わせください

沖縄県医師国民健康保険組合

住所：南風原町字新川218-9
TEL：098-888-0087
FAX：098-888-0089
事務局：宮城・與那嶺まで



随筆

「或る日の診察室」



中山内科医院
中山 仁

午前の診療がすんで、さあ昼休み、という時に、いきなり診察室のドアを乱暴に開いて3人の男女が闖入してきた。

苦悶の表情の制服姿の中年男とそれを両側から支える二人の初老の婦人のトリオ、私は面喰らった。“助けて下さい、先生！”女性の一人が切羽つまった声で叫んだ。

“どうしました？”私も驚いて立ち上った。抱えられた男の顔は赤黒く、うっ血して充血した目は飛び出さんばかりでギラギラと宙をにらみ、時々白眼をむく、口先には唾液が白い泡のようになり、ピー、ピーと笛のような音を発している。見ている間にも顔色はどんどん悪くなり、次第に青黒くなり、まさに断末魔の形相である。

“食事中にいきなり苦しみ出したんです。近くに医院があると聞いて連れてきました。”うーん、まいったな、これは喘息なのか？心不全か？さあ、時間がないぞ、どうする？こっちも焦ってくる。一刻の猶予もない、おそらく、あと数分で…ん？食事中といったな、私は男の背後に回り、肩甲骨の間をバン！と掌底で打った。瞬間、男の口から茶色い物体がポン！と宙に飛び出した。それは四方、八方に触手を伸ばし、1メートル半も飛んで、リノリウムの床にバサッ！と落下した。

若いナースは黄色い悲鳴をあげ、老婦人達も黄色い、いや黄土色くらいの悲鳴を発した。よく見ると、それは宇宙からの寄生生命体、ではなく、大きな糸コンニャクの塊だった。よくもまあ、こんな大量に、とあきれたが、男は深々と息をして、見る間に気がよみがえった。

“食べたのはスキヤキですね”私が言う“そうです！そうです！この方スキヤキ定食でし

た。でも、どうして、それを？”2人の婦人は尊敬に目を輝かせた。

名医扱いは悪い気はしないが、糸コンニャクやシラタキなら誰でもスキヤキを考えるだろう。老人会の観光ツアーの途中で、二人はバスの運転手と昼食で同じテーブルになったらしい。“いや、どうも…、ナニがナニだったんで…ムニャムニャ”お礼だか、言い訳だかわからない事をつぶやいて、無事にゾンビから人間に生還した運転手は、ばつが悪そうに、そそくさと診察室を出ていった。私は一安心して、しばらく座っていたが、ふと気がついて受付に行った。“カルテはどうした？”と聞くと受付の女の子は困った顔で“何か時間がないらしくて、保険証持ってまた来るって、帰っちゃいました”と言った。私はこりゃ、こないだろうな、と思った。“悪い予感ほどよく当たる”と言う、あれから30年もなるが、彼はまだ来ない。

お気に入りのアプリ



よぞ耳鼻咽喉科
與座 朝義

私は現在67歳の前期高齢者です。私にとって21世紀は未来でした。その未来を18年間も過ごしてきました。政治の状況は未来ではなく過去に迷い込んだ感すらあります。しかしiPs細胞、スマホの進化、GPS、ロボット、重力波の検出、太陽系外惑星の発見など科学技術の進歩は未来に来たような気がします。その中で一番身近に未来を感じるのがスマホの世界です。

私が初めてパソコンを購入したのが1980年、あれから38年も経ち長い付き合いになっています。個人的な用途にはもう充分すぎるほど進化しています。携帯電話の進化もすさまじかったです。外国の話ですが、長年意識がもどらなかった患者さんが奇跡的に意識を取り戻して、社会で一番変わったのは何かと尋ねられた時に携帯

電話と答えたという話は印象的でした。更にスマホという電話も出来るポケットコンピューターが登場しました。私は既に老眼になって「文字が小さすぎて読めない!!」ので、しばらくはスマホを買う気になれずガラケー派でした。そしてあまりコンピューターに興味を示さなかった妻が先行して iPhone4 を入手しました。妻のスマホでの2つの出来事が私の気持ちを変えました。1つ目は那覇市の繁華街で目指すレストランが進行方向にあるのか逆方向にあるのか分からなくなった時でした。すかさず妻が iPhone のマップで調べてくれて迷うことなく直ぐに目的地に着くことができました。もう1つは年老いた母が入院し見舞いに行った時に、まだ元気なときに iPhone で動画を撮ってくれて、画質も良く貴重な記録を残してくれたことでした。この後すぐに私も遅ればせながら iPhone5 を購入しスマホの世界に入ることになりました。iPhone が日本ではじめて販売されたのが 2008 年の iPhone3G で iPhone5 は 2012 年の発売ということですので私は 4 年遅れで参入したことになります。

まずはカメラ、地図、時計、カレンダー等の最初から画面にならんでいるアプリで充分感激していましたが、その内に LINE、SmartNews、Kindle、YouTube 等の便利なアプリを自由に追加できることを知り益々感激しました。LINE のお陰で独立した 3 人の子供達とも情報交換が非常にスムーズにできています。Kindle で読みたい本が、本屋さんに行かなくてもすぐに読めるのは革命的です。これらは私の日常生活を劇的に変えました。この世界を創造したスティーブ・ジョブズは本当に天才だと思います。

目的を持ってインターネットでアプリを探すと実に多数のアプリがリストアップされてきます。現在 200 万本のアプリが供給されていると書かれているのを目にしました。この中から自分に合ったアプリを探していくのは途方もない時間と労力が必要です。個人レベルで言えば殆どが自分とは関係ないものと言えるでしょう。深く付き合っていたら残り少ない人生がアプリで埋め尽くされてしまいそうです。それほど必要性を感じていないが面白そうだと使ってみたアプリや必要性はあっ

ても詳しく入力が入力が面倒なアプリはいずれゴミになります。家計簿アプリ、カロリー計算アプリなどが私の場合休眠状態です。

面倒くさがりの私がいま気に入っているアプリをいくつか紹介しましょう。

まずは体重管理のアプリ「Simple Diet」。体重と体脂肪を入力するだけで自動的にグラフ化され 1 週間から年単位まで見たい期間が 1 画面に表示されます。NHK「ためしてガッテン」で測るだけダイエットというのがあって雑誌の付録の体重記録表を一時使用したことがありましたが紙のデータというのは保管が面倒くさくて残っておりません。その点このアプリを使用してから約 3 年分の経過が 1 画面で眺めることができます。減量は頑張りとりバウンドの繰り返しですから時には長い期間の経過を見てやる気を取り戻すことも有効だと思います。私はこのアプリを使用してから 1 年半で約 10kg 減量できました。もう 1 つはアプリ「DAYS」です。本日 (2018.11.29) から東京オリンピックまで 603 日です。これは別に興味がなければ知らなくてもよいことですが、子供の結婚式、大事な提出物の期限など個人的に大きなイベントがあれば時々気になると思います。その時にカレンダーから計算するのも面倒です。このアプリに登録しておけばいつでもその日までの日数が表示されています。また、将来だけでなく過去に起こった出来事からの期間も知りたい時があります。手術をしてからの期間、転倒して肩を打撲してからの期間、前回歯科でスケーリングしてからどれくらい経ったのかとかです。大事な日まであと何日、あるいはあれから何日経ったのか高齢になると忘れがちになりますので、日常生活をスムーズに過ごすためにこのアプリは役に立つと思います。

次のアプリは語学の勉強を志ざしながら、時間も強い意志もなく挫折を繰り返している者にとって強力な助っ人です。NHK のラジオ語学講座は英語が 13 講座、他の外国語が 16 講座もあり、アプリ「NHK ラジオ らじる★らじる」で聞くことができます。決まった時間に聞くことがなかなか続けられない人にはアプリ「NHK ゴガク」があります。これでラジオストーリーミングという前の週の講座をいつでも聞くことができるサービスが

あります。このアプリのおかげで高齢者になって今さらとも思わずに英会話講座を聞けています。ちなみに iPhone の内臓スピーカーでは音質が悪いので Bluetooth で聞ける携帯用スピーカーかカーステレオで聞くようにしています。

スマホの世界に入る前に危惧していた画面と字が小さいという不便さは去年 iPhone8 にバージョンアップした時に iPad も購入して iCloud で同期化して使うことで解消しています。iPad 使用で表計算や文章作成も楽にできるようになりました。アプリは Excel や Word ではなく iPhone 純正の「Numbers」や「Pages」を使っていますが気に入っています。



印象深かった同業者の仕事ぶりについて

光クリニック
金城 光世

原稿の依頼を受け、はて何を書こうかと案じても、本業の事しか思い浮かばないのも能がない話であるのは重々承知、それも自験例だと自慢話のようで鼻持ちならぬだろうから、古い話にはなるが同業者の仕事で感銘をうけた 2 談を書き留めることとした。

まずは、私が豊見城中央病院の勤務医だった頃、神経内科医 K 先生が救急室で経験した症例について当時直接聞かせて頂いた話で、後に食品衛生学雑誌にも掲載された（食品衛生学雑誌, 49, 376-379 (2008)）。

2006 年 5 月 15 日 64 歳女性が午後 4 時半頃ふらつき、呂律がまわらない、意識混濁、意味不明の話をするなどの症状を呈し 67 歳夫に付き添われ救急室受診、この時輸液による経過観察のみで、症状が改善したため、7 時頃帰宅、同日 8 時頃、夫は残りもののスパゲッティミートソースを摂食したところ、午後 11 時頃に同様の症状を発症、翌 16 日午前 2 時頃受診した。奥さんも同様にスパゲティミートソースを食し

ていたのだった。K 先生はナスで中毒になるのが解せないため、詳しく問診したところ自宅菜園でチョウセンアサガオを台木として、ナスを接木し、収穫したナスを使ってミートソースを作り、スパゲティにかけて食べたことが判明した。K 先生自ら昼休み時間を利用して患者宅を訪問、チョウセンアサガオにナスが接木されていることを確認、沖縄県衛生環境研究所にて残されていたミートソースを検査したところ、スコポラミン 14.0 μ g/g, アトロピン 4.3 μ g/g, 妻の血清からスコポラミン 31.6 ng/mL が検出され、チョウセンアサガオによる中毒が確定した。

スコポラミンはご存じのように副交感神経遮断作用として分泌腺の分泌抑制、散瞳、血圧上昇などを呈するが、中枢抑制作用として幻覚、異常行動や興奮状態、摂食量が多いと昏睡、催眠、鎮静、鎮痙作用を示すとの事である。

1961 年から 2010 年までの 50 年間、チョウセンアサガオ類に起因する中毒発生件数は 83 件で患者数は 307 例報告されており、まれではないが、接ぎ木のナスから食中毒をおこしたのは上記の例が初めての報告のようだ。今回改めて沖縄県衛生環境研究所の報告を読み、現場調査や原因物質の特定に至る御苦労も理解した。しかし臨床医の私としては、きちんと病歴、所見をとりチョウセンアサガオの接ぎ木に目をつけ、実際に現場で確かめられた K 先生の姿勢に強く感銘を受けた事を今でも忘れない。

二つ目の話を知るきっかけは、2005 年静岡で当時 16 歳の女子高生が 47 歳の母親にタリウムを与え殺害しようとした事件が起き、衝撃を受けたことであった。タリウム中毒について興味をもち調べていたら、それを遡ること 29 年、沖縄でもタリウム中毒があったことを知った。

1976 年 7 月 30 日県立中部病院に脳炎症状主徴に宜野湾市在の 4 歳男児が入院、第 13 病日より顕著な脱毛が始まっていた。8 月末やはり脳炎症状で 4 歳女児が同院入院、上記患児とは隣同士でさらにこの女児の兄 5 歳も同様の症状でひと月前他病院に入院中死亡していたことがわかり、主治医は沖縄県公害衛生研究所に報告した。その後 9 月末にも患者は発生、結局同

一区域内の4家族6人、男児3人女児3人(3歳、4歳、5歳各々2人)に同様の脳炎が発生し、男児3人は重症でうち一人死亡、女児3人は軽症であった。主治医は特徴的な脱毛、消化器症状、脳炎症状からタリウム中毒を疑っており、公害衛研の努力により結局患児5人の尿から1-4ppm濃度のタリウム検出に成功、原因の特定に至った。現場での聞き取り調査により、患児等の家の近くで、地上90cmの鶏舎屋根に殺鼠目的で硫酸タリウム、製品名「液体サッソ」をしみこませた食パンを新聞紙に包み数カ月間隔で置いていたことも判明した。(沖縄県公害衛生研究所報10.1976)

UpToDate等を引用して少し蘊蓄を書くと、タリウムは無味無臭でWHOが禁止するまでは殺鼠剤として各国で使用されていた。生体内ではタリウムはカリウムと同様の動きをし、医療現場では²⁰¹Tl(タリウム)が壊死心筋には取り込まれないことを利用して心筋シンチに使われている。タリウム中毒症状は摂取後12~24時間後より現れ、悪心嘔吐、上腹部痛、便秘、時に下痢のような消化器症状と感覚障害、筋力低下、運動失調、失調歩行、振顫、多発性神経炎、重篤になると発熱、譫妄、けいれん、呼吸抑制などの神経症状を呈する。脱毛が1~3週間後からみられ、腎障害、肝障害も合併する。致死量は8mg/kgとされているが、回復後も30%の患者に神経症状、認知症、失調、視覚障害、脱毛、ミオクローヌス等の後遺症が残っている。タリウムはradiopaqueなので腸管に残っていればCT等で確認可能のようだ。処置は急性期の一般的な胃洗浄やチャコールの処置のほかに、プルシアンブルー250mg/kg/日の投与や血液透析によるタリウム除去などを行う。

この集団タリウム中毒事件も公害衛研によって原因の特定や全体の詳細な背景が解明され報告されたのだが、やはり主治医による関係機関への働きかけが早急になされた事は特筆に値する。

その後2014年には名古屋大学の女子学生が殺人事件をおこして捕まった際、高校時代にタリウムを用いてふたりの友人の殺害を試みたことが明るみになった。当時その対応をした医療

機関がタリウム中毒を診断していれば余罪は防げたかもしれない。

病院内での対応では解決できない事例、また診断が遅れると有効な治療の機会を失ってしまう事例の場合、上記のように担当医師の器量で他施設と連携し迅速に対応がとれるとは限らない。担当医師の技量を高めることも重要だが、当該医療機関全体で症例の検討が容易にできること、それでも解決できない症例については、相応の施設に迅速に連携をとり対応がとれる体制が各医療機関に求められる。

各々当時感動して心に残った話だが、それを踏まえて開業医となって10年たらず、60代も半ばを過ぎた私にできることはというと。近隣には多くの病院、クリニックがあるので、各々の医療機関の得意とする分野をできるだけ把握し、必要であればすみやかに適当な機関へ紹介し、患者さんに迷惑をかけないようにする事だと心している。



「100年の想い」

同仁病院
山内 裕樹

皆様こんにちは。八重瀬会同仁病院整形外科の山内裕樹と申します。この度寄稿する機会を頂きまして、誠にありがとうございます。泊小学校、昭和薬科附属中高の後、東京医科歯科大学を平成11年に卒業後、本学整形外科医局に所属し、主に股関節外科を専攻しておりました。平成23年より沖縄に戻り、当院整形外科医として勤務しております。人工関節に力を入れており、可能な限り膝関節も股関節も筋肉を全く切らない方法で手術を行っております。先生方のおかげをもちまして、人工膝関節単顆置換術は県内一位、人工股関節全置換術は県内二位、人工関節全体でも県内三位の手術件数をこなせるようになって参りました。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



さて、ご存じの先生方もいらっしゃると思いますが、先日の平成 30 年 11 月 10 日にロワジールホテル那覇で、当院の 100 周年記念式典・祝賀会が開催されました。歴史を紐解いて見てみますと、小生の曾祖父である上里忠勝が大正 7 年に宮古島の平良市西里で宮古同仁医院を開設したのが始まりとなっております。祖父・山内朝秀と祖母・秀子の二人が、二代目として継承しました。祖父は眼科医、祖母は歯科医として宮古島の人々の健康維持に努めておりました。今でもこの二人には世話になった、とおっしゃる方々は医療従事者・患者のみならず多数いらっしゃいまして、歴史の重みを感じるどころです。昭和 60 年には父・山内英樹が浦添市城間に、移転拡充という形で同仁病院を設立致しました。平成 4 年には法人化し、医療法人八重瀬会が認可されました。平成 7 年には浦添医院が八重瀬会に参入し、透析・デイケアに対する基盤が完成いたしました。平成 11 年には大規模新棟増築工事が完成し、現在の同仁病院の形となりました。先述の通り当院に就職したのが平成 23 年 6 月ですので、小生は、当院の歴史の中でも 1 割にも満たない期間しか貢献できていないということになり、まだまだ若輩者であることを痛感させられるところではあります。

100 年、当院が継続できているというのは先人たちの不断の努力の結晶であることは論を待たないと思いますが、それだけではなく、今この文章をお読み下さっている方々を含めた周囲の医療関係者の皆様、また関係各部署の皆様、親戚の皆様、また一番は当院を支持して下さった地域の皆様の温かいお力があってこそこの 100 年でもあると思っております。これからも何卒ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

先日の式典・祝賀会ですが、おかげさまでもちまして大変盛況のうちに閉会となりました。日本全国のみならず、海外からも多数の方々にご参集頂き、ご祝辞だけではなく、大変素晴らしい評価も頂き、スタッフ一同恐縮しているところでございます。

さて今回「100 年」ということについて今一度考えてみました。文字にすると大変シンプル

なのですが、言い方を変えると「一世紀」という言い方もできまして、こちらだと大変仰々しい感じになります。ある新聞記事によりますと、創業 100 年以上となる企業は、全国で 2018 年現在 3 万 3,069 社あるそうです。

100 年前、1918 年はどのような時代であったかということ、1914 年に始まった第 1 次世界大戦の真最中で、欧州から距離のある日本は遠く離れた工業国として特需景気を迎えていた時代であったようです。好景気持続によるインフレも増強され、米騒動が発生したのもこの年です。

今年 100 周年を迎えた中で有名な企業はパナソニックです。1918 年に、かの有名な松下幸之助氏が大阪電灯会社（現関西電力）を退職後、松下電器器具製作所を創設され、その後の会社の繁栄と幸之助氏のご活躍は皆様御周知の通りかと思えます。また全国高等学校野球選手権大会（夏の甲子園）も今年第 100 回を迎えました。パナソニック、全国を沸かせる高校野球と同じ期間の歴史を刻んでいると思うと感慨深いものがございます。

沖縄県内では、2009 年時点で 100 年以上を経過した老舗企業は、酒造会社が主ですが 9 社という報告がございました。当院は沖縄県内での数少ない長寿施設ということでの責任も強く感じます。

100 年前から戦前にかけては、宮古島は流通の便も悪く、医療に必要な薬や器械器材などが不十分で、その中での日常診療は大変厳しいものであったと聞いております。現代医療を行っている我々であるからこそ、その苦労は容易に想像できるどころです。江戸時代にタイムスリップし、そこで医療を行っていたドラマもございましたが、そこまでではないにせよ、様々な不便・苦労があったであろうと思われまます。

今までの 100 年の重みを感じながら、今後とも当院の責任と使命を全うすべく、職員一同、皆様のご期待に添えるよう気持ちを引き締めて鋭意努力を続ける所存でございます。県内のみならず県外の医療介護機関の皆様との益々のご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

今後とも医療法人八重瀬会と、同仁病院をよろしくお願い申し上げます。

お知らせ

慢性疼痛診療研修会のご案内



南部病院 笹良 剛史

国内外問わず受療頻度が高い愁訴には、腰痛、膝痛、頸肩部痛、関節痛、頭痛が挙げられ、罹患率の高い疾患には「疼痛」関連疾患が上位を占めています。特に慢性の痛みは患者の生活の質を著しく低下させ、就労困難、抑うつ、高度要介護状態、医療費負担増大等を招くなど社会的損失が大きく、国民の健康上の最大の課題の一つとなっていますが、これまで十分な対策は取られておりませんでした。慢性の痛みを来す疾患は、変形性脊椎症や腰痛症といった筋骨格系及び結合組織の疾患から、DM、神経疾患、リウマチ性疾患などの内科的疾患、脳神経疾患後遺症、がんサバイバーの副作用や治療後遺症の痛み、さらには加齢や更年期に伴う痛み、線維筋痛症や複合性局所疼痛症候群等の原因不明のものまで多種多様あり、受診する診療科も内科、整形外科、麻酔科、歯科、心療内科、産婦人科をはじめ多岐にわたります。急性痛と慢性痛の治療は全く異なるため、急性期のみ有益な鎮痛薬や抗不安薬などの対症療法を漫然と継続することによって引き起こされる副作用、依存などの問題は世界共通の課題にもなっています。痛みに対しては早期に身体-心理-社会的な観点を含めた適切な診断のもとにエビデンスにもとづく運動や生活改善への取り組みなど慢性化させないための介入が重要であり、初期からの痛みの診断・治療に携わる一般医療者の知識向上、コミュニケーション力、運動、生活改善を含むの指導力の向上が求められています。さらに痛みは慢性化するに従い、罹患部位や身体機能だけの問題ではなく、精神心理的、社会的な要因が複雑に関与し増悪、遷延することが少なくありません。慢性の痛み診療においては、診療科、職種を枠組みを超えた総合的、集学的な対応が地域で求められています。集学的痛み治療とは、異なる専門領域の医師、看護師、臨床心理士、理学療法士、作業療法士、ソーシャルワーカーなどがチームとしてカンファ

レンスや症例検討会を行い、他科と連絡を取り合い、患者の治療方針・計画を立案、実施する取り組みを指します。医療従事者間の役割分担やチーム連携について明確化するとともに、痛み診療、患者教育に精通した専門的な人材育成も必要です。

このような背景の中、今年度より厚生労働省の慢性疼痛診療体制構築モデル事業が地区ごとに策定され研修会が全国各地で開催されるようになりました。沖縄県でも以下の内容、日程で研修会を開催いたします。痛み治療に携わる方は診療科、職種を問いませんので、万障繰り合わせの上、是非ご参加ください。

**厚生労働省平成30年度
慢性疼痛診療体制構築モデル事業
慢性疼痛診療研修会**

日時	2019年3月24日(日) 10:00~15:30 (9:30~受付開始)
場所	沖縄南部地区医師会館
対象	医師、歯科医師、薬剤師、看護師、理学療法士、作業療法士、臨床心理士、ソーシャルワーカー、健康運動指導士、その他痛み治療・研究に携わる人
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ①慢性疼痛症候群とは? ②Red Flagの評価 ③慢性疼痛の薬の使い方 ④慢性疼痛では痛み以外の評価が必要 ⑤補償体系・疾病利得の評価 ⑥慢性疼痛患者とのコミュニケーションを考える ⑦慢性疼痛における運動療法 <p style="font-size: small;">※小グループに分かれて それぞれの講義の後にディスカッションを行います</p>
	参加費：無料 募集人数：40名

お申込み・お問合せ先申し込み締切2019年3月7日

九州大学病院集学的痛みセンター事務局担当：吉田・井上
①氏名②メールアドレス③連絡可能な電話番号④医療機関名⑤職種を下記メールへご送信下さい。
Email:kenshukai.kyushu@gmail.com

※本研修会修了者は認定 NPO 法人いたみ医学情報センターの『からだ・運動器専門医療者』の資格取得の際の単位へ後日付け替え可能です。近い将来の保険診療収載に備え資格取得を目指す方は是非ご検討下さい。

研修会に参加ご希望の方は、①氏名②メールアドレス③所属施設名④職種をお書きの上、メールあるいはご郵送でお申し込みください。締切日は3月7日（参加希望者には詳細を後日ご連絡いたします。）

☞ご郵送先：〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1 臨床研究棟 B 棟 6 階 九州大学病院 集学的痛みセンター事務局宛
☞メール：kenshukai.kyushu@gmail.com

※参加人数に限りがございますので、同一施設からの参加者多数の場合は、事務局にて調整させて頂く場合がございます。

沖縄県感染症発生動向調査報告状況

(定点把握対象疾患)

疾 病	定点区分	52 週	1 週	2 週	3 週	4 週	
		12/30	1/6	1/13	1/20	1/27 (定点あたり)	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	
インフルエンザ	インフルエンザ	556	1655	2422	3169	2487	(49.09)
RS ウイルス感染症	小児科	3	6	5	5	3	(0.09)
咽頭結膜熱	小児科	4	4	4	5	2	(0.06)
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	61	49	52	67	50	(1.47)
感染性胃腸炎	小児科	102	83	106	109	94	(2.76)
水痘	小児科	32	26	19	15	22	(0.65)
手足口病	小児科	16	12	14	27	6	(0.18)
伝染性紅斑	小児科	26	12	41	36	45	(1.32)
突発性発疹	小児科	15	8	16	12	9	(0.26)
ヘルパンギーナ	小児科	2	2	0	1	0	(0.00)
流行性耳下腺炎	小児科	1	4	3	2	2	(0.06)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	6	7	9	9	10	(1.00)
細菌性髄膜炎	基幹	0	0	3	0	1	(0.14)
無菌性髄膜炎	基幹	1	0	1	0	0	(0.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	1	2	3	0	2	(0.29)
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	基幹	1	0	1	0	0	(0.00)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	0	0	0	(0.00)

※1. 定点あたり・・・対象となる五類感染症(インフルエンザなど18の感染症)について、沖縄県で定点として選定された医療機関からの報告数を定点数で割った値のことで、言いかえると定点1医療機関当たりの平均報告数のことです。(インフルエンザ定点58、小児科定点34、眼科定点10、基幹定点7点)

※2. 最新の情報は直接沖縄県感染症情報センターホームページへアクセスしてください。
麻疹の情報も随時更新しております。
<http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html>

訃 報

生前のご功績を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

真喜屋 浩 先生 (享年 83 歳)

平成 31 年 2 月 5 日ご逝去

知念 清 先生 (享年 77 歳)

平成 31 年 2 月 9 日ご逝去

沖縄県ドクターバンクからのお知らせ

常勤・非常勤での勤務先を探している、ベテランの技を活かしスポット勤務で働きたいとお考えの先生方、または産業医として勤務できる事業所をお探しの皆様！沖縄県ドクターバンクに登録してみませんか？当バンクでは多くの求人情報の中から、皆様のご希望に合う医療機関をご紹介します。

☆下記の登録票に必要事項をご記入の上、沖縄県医師会事務局 業務1課まで、FAXにてお申し込みください。

FAX 番号:098-888-0089

沖縄県ドクターバンク登録票 (医師用)

*項目は必須

受付登録日： 年 月 日 受付番号：

ふりがな *氏名	-----		*生年月日	(西暦) 年 月 日生	
*住所	〒 -				
*連絡先	電話(自宅または携帯)：				
	E-mail：				
*医籍登録日	年 月 日登録	保険医登録番号	医 号		
*医籍番号	第 号	*専門診療科			
資格	専門医資格	その他の資格			
*現在の状況	①就業中 ②休職中(産休・育休・病休) ③離職中 ④その他：				
現在の勤務先					
希望条件	就業形態	①常勤 ②非常勤(頻度 回/月程度) ③その他：			
	希望診療科				
	施設種別	①病院 ②診療所 ③その他：			
	希望地域	第1希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
		第2希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
	勤務希望時期	①今すぐ ②平成 年 月頃から ③未定			
	勤務時間	勤務可能な曜日	月・火・水・木・金・土・日		
		勤務可能な時間帯	時 分 ~ 時 分		
	当直勤務	①できる ②できない			
	希望業務内容	①病棟 ②外来 ③健診 ④パート ⑤臨時 ⑥産業医			
	給与	常勤務の場合	月給：	以上	
		非常勤の場合	日給：	以上	月給： 以上
臨時の場合		時給：	以上		
保育所	①必要 ②必要なし				
再就業のための再研修	①必要 ②必要なし				
その他希望					

*氏名、住所等の個人が特定される情報につきましては、個人情報保護関連法令に則り開示・公表また無断流用は一切いたしません。

《提出・問合せ先》
〒901-1105 南風原町字新川218-9
沖縄県医師会事務局
業務1課 ドクターバンク担当
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089

講演会・例会のご案内

(3月10日～5月9日)

カリキュラムコード(略称:CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1	全身倦怠感	18	けいれん発作	35	胸やけ	52	不安	69
医療倫理:臨床倫理	2	身体機能の低下	19	視力障害、視野狭窄	36	腹痛	53	気分の障害(うつ)	70
医療倫理:研究倫理と生命倫理	3	不眠	20	目の充血	37	便通異常(下痢、便秘)	54	流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4	食欲不振	21	聴覚障害	38	肛門・会陰部痛	55	成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5	体重減少・るい瘦	22	鼻漏・鼻閉	39	熱傷	56	慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6	体重増加・肥満	23	鼻出血	40	外傷	57	高血圧症	74
医療の質と安全	7	浮腫	24	嘔声	41	褥瘡	58	脂質異常症	75
感染対策	8	リンパ節腫脹	25	胸痛	42	背部痛	59	糖尿病	76
医療情報	9	発疹	26	動悸	43	腰痛	60	骨粗鬆症	77
チーム医療	10	黄疸	27	心肺停止	44	関節痛	61	脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11	発熱	28	呼吸困難	45	歩行障害	62	気管支喘息	79
地域医療	12	認知能の障害	29	咳・痰	46	四肢のしびれ	63	在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13	頭痛	30	誤嚥	47	肉眼的尿尿	64	終末期のケア	81
災害医療	14	めまい	31	誤飲	48	排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65	生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15	意識障害	32	嚥化困難	49	乏尿・尿閉	66	相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16	失神	33	吐血・下血	50	多尿	67	その他	0
急性中毒	17	言語障害	34	嘔気・嘔吐	51	精神科領域の救急	68		

開催日	場所	名称	講師	CC)単位	問合せ先 参加費
03/12 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日 医生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①未定 ②未定	①9)0.5単位、 15)0.5単位 ②1)0.5単位、 73)0.5単位	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし
03/14 (木) 19:30	沖縄県医師会館	会員の倫理・資質向上に関する 講演会 (日 医生涯教育講座) 【専門医共通講習-①医療倫理(必修)】立ち止まり物語る医療倫理のススメ～選択を意識し、物語を共に防ぐ～	金城 隆展(琉球大学医学部附属病院地域医療部臨床倫理士)	2)1.0単位、3)0.5単位	沖縄県医師会 國吉 栄人 098-888-0087 参加費 なし
03/20 (水) 19:45	沖縄県医師会館	第13回琉球関節症研究会 (日 医生涯教育講座) 高齢社会での人工関節置換術・再置換術	秋山 治彦(岐阜大学大学院医学系研究科整形外科学教授)	61)0.5単位、62)0.5単位	アステラス製薬(株) 有村 直敏 098-860-6753 参加費 整形外科医2,000円・他科医師1,000円
03/22 (金) 19:30	沖縄県医師会館	DM Scientific Seminar 2019 in Okinawa (日 医生涯教育講座) ①変わりゆく糖尿病診療と変わらないモノ～エビデンス×アートが彩る診察室を目指して～ ②療養指導、超高齢化社会を見据えた明日からの糖尿病治療を考える	①古川 慎哉(愛媛大学大学院医学系研究科疫学・予防医学講座准教授) ②保坂 利男(静岡県立大学食品栄養科学部臨床栄養学分野教授)	①76)0.5単位 ②82)0.5単位	日本イーライリリー(株) 野木 大作 092-724-0450 参加費 なし
03/29 (金) 19:50	ザ・ナハテラス	第15回沖縄リウマチ薬研究会 (日 医生涯教育講座) 関節リウマチ高齢化の実態と治療戦略-エタネルセプトの役割について-	川畑 仁人(聖マリアンナ医科大学リウマチ・膠原病・アレルギー内科教授)	61)0.5単位、73)0.5単位	ファイザー(株) 山口 哲二 080-3583-9267 参加費 医師1,000円
04/09 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日 医生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①未定 ②未定	①9)0.5単位、 15)0.5単位 ②1)0.5単位、 73)0.5単位	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。

※お願い:5月10日～7月9日迄の講演会例会等が決まれば、3月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。

産業医研修会のご案内

平成31年度沖縄県医師会産業医研修会実施計画

申込み 研修番号	研修会名	日 時	場 所	カリキュラム (付与単位数)	講師名	研修タイトル
A	基礎研修 (前期のみ)	4月18日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 (2階会議室2)	(1) 作業管理(2単位) (2) 健康保持増進 (2単位)	(1) 青木 一雄 (2) 清水 隆裕	(1) 過重労働対策としての 作業管理の進め方 (2) 産業医として診る健 康診断
B	基礎研修 (前期のみ)	5月16日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 (2階会議室2)	(1) 産業医活動の実際 (2単位) (2) 有害業務管理 (2単位)	(1) 青木 一雄 (2) 伊志嶺 隆	(1) 産業医活動実施に向 けての留意点 (2) 産業医が知っておき べき有害業務管理
C	基礎(後期) 生涯 (更新・専門)	6月13日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 労働衛生管理体制 (総括管理)(2単位) (2) 労働衛生関係法規 と関係通達の改正 (2単位)	(1) 青木 一雄 (2) 加藤 浩司	(1) 労働衛生管理体制の 構築に向けて、産業医 としてどのように係わ るか? (2) 関係法規及び通達を 読み解き、背景を含 めて改正の動向につ いて理解を深める
D	基礎(実地) 生涯(実地)	7月4日(木) 18:30～ 21:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) メンタルヘルス対策 (3単位)	(1) 山本 和儀	(1) ストレスチェック における産業医の面接 指導とその後の展開 ※定員 60名
E	基礎(後期) 生涯(専門)	8月3日(土) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 健康管理(2単位) (2) 作業管理(2単位)	(1) 青木 一雄 (2) 清水 隆裕	(1) 産業医としての健康 管理のミニマム・リ クワイアメント (2) 作業管理とは労働時 間と作業時間に注目 して
F	基礎(後期) 生涯(専門)	9月12日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 有害業務管理 (2単位) (2) 労働衛生教育 (2単位)	(1) 青木 一雄 (2) 清水 隆裕	(1) 有害業務による健康 障害の防止～労働衛 生の原点から化学物 質のリスクアッセ メントに向けて～ (2) 労働衛生教育の対 象と実際
G	基礎(後期) 生涯 (更新・専門)	10月10日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 労働衛生関係法規 と関係通達の改正 (2単位) (2) メンタルヘルス対策 (2単位)	(1) 加藤 浩司 (2) 山本 和儀	(1) 関係法規及び通達を 読み解き、背景を含 めて改正の動向につ いて理解を深める (2) 働き方改革の時代の 産業医の役割
H	基礎(実地) 生涯(実地)	11月9日(土) 18:30～ 21:30	沖縄県医師会館	(1) 職場巡視と討論 (3単位)	(1) 伊志嶺 隆	(1) バーチャル職場巡視 と討論

※単位制の研修につき、時間厳守をお願いします。遅刻や途中退室は単位認定ができませんのでご注意ください。

※上記研修会は日本医師会へ申請中です。場所、研修タイトル等が変更になる場合がありますのでご注意ください。

平成 31 年度 産業医研修会案内

平成31年度みだし研修会を別紙要領により開催することに致しましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、研修会への受講を希望する場合には、別紙開催日程をご確認の上、下記により FAX(098-888-0089)でお申し込み下さい。

研修会参加申込票

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込み研修番号	A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F ・ G ・ H
参加申込者	氏名：
	氏名：
	氏名：
	氏名：
施設名	
TEL	
認定区分	認定医 ・ 未認定医

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。特に実地研修については、定員に達した場合、キャンセル待ちが発生することもございますのでご協力のほどお願い致します。

沖縄県医師会事務局 業務 1 課 久場
(TEL.098-888-0087 FAX.098-888-0089)

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 平成 年 月 日 ()

産業医氏名	診療科目
医療機関名	
住 所	
電話番号	FAX
メールアドレス	

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

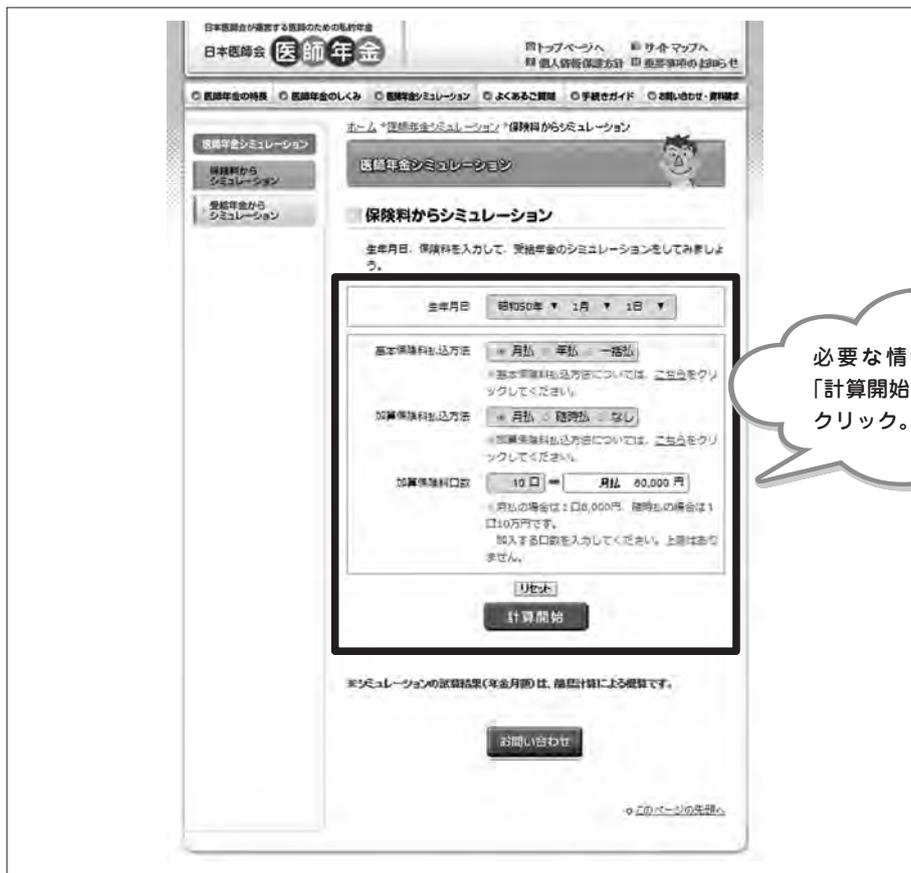
項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ()
病院から事業所までの所要時間 (片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
()に第何週か記入下さい	①第 () 水曜日 ②第 () 木曜日 ③第 () 土曜日
ストレスチェックの 実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会業務1課(久場)
 TEL:098-888-0087
 FAX:098-888-0089



医師年金 HP のトップページの「保険料」及び「受給年金」からシミュレーションが可能です。



必要な情報を入力し、「計算開始」のボタンをクリック。

日本医師会が運営する医師のための私的年金
日本医師会 医師年金
[トップページへ](#) [サイトマップへ](#)
[個人情報保護方針](#) [重要事項のお知らせ](#)

● 医師年金の特長 ● 医師年金のしくみ ● 医師年金シミュレーション ● よくあるご質問 ● 手続きガイド ● お問い合わせ

ホーム > 医師年金シミュレーション > 保険料からシミュレーション

医師年金シミュレーション

保険料からプラン作成 (試算結果)

試算結果は簡易計算による概算です。

[戻る](#) [PDF](#)

保険料

■ 基本：月払 加算：月払

加算年金 (10口)	月払保険料 60,000 円
基本年金	月払保険料 12,000 円

40歳 ————— 65歳

支払期間 24年7ヵ月 (295回)

合計月払保険料 72,000 円

■ 設定条件をご確認ください。

試算日	平成27年 3月16日
生年月日	昭和50年 1月 1日
試算日年齢	40歳

加入申込期限日	平成27年 5月15日
加入予定年月	平成27年 6月
加入時年齢	40歳5ヵ月

加算払込開始年月 平成27年 6月

年金受給開始年月 平成52年 1月
年金受給開始年齢 65歳

払込保険料累計 21,240,000 円

■ 注意事項です。お読みください。

- 加入申込期限は、15日が土日・祝祭日の場合は、その前日となります。
- 「終身年金」は、加入者ご本人であれば一生受け取ることができます。
- 「保証期間15年」では、受給者ご本人が保証期間中にお亡くなりになった場合、15年の残りの期間について、ご遺族の方が必ず受け取ることができます。
- 「受取コースの選択 (B1~B4)」は、受取開始の時にお決めいただけます。
- 受取開始年齢は、75歳まで延長できます。
- 「受取年金月額」は概算です。現在は年利1.5%での計算となっており、将来、年金の制度改定が行われる時は、変更になる場合があります。

受給年金

● B1コース

加算年金	保証期間15年 86,500 円	日付
基本年金	保証期間15年 17,300 円	日付

65歳 ————— 80歳

受取月額

103,800 円 103,800 円

15年受取総額 18,684,000 円

● B2コース

加算年金	5年確定型 370,100 円	
基本年金	保証期間15年 17,300 円	日付

65歳 — 70歳 ————— 80歳

受取月額

387,400 円 17,300 円 17,300 円

15年受取総額 25,320,000 円

● B3コース

加算年金	10年確定型 191,900 円	
基本年金	保証期間15年 17,300 円	日付

65歳 ————— 75歳 — 80歳

受取月額

209,200 円 17,300 円 17,300 円

15年受取総額 26,142,000 円

● B4コース

加算年金	15年確定型 132,600 円	
基本年金	保証期間15年 17,300 円	日付

65歳 ————— 80歳

受取月額

149,900 円 17,300 円

15年受取総額 26,982,000 円

[このページの先頭へ](#)

[戻る](#) [PDF](#)

シミュレーション結果が分かり易く表示されます。

生涯教育／プライマリ・ケア

○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際(症例報告)は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。

○文献

引用文献は最小限度(原則として 10 以内)とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名：論文題名、雑誌名 発行年；巻：ページ。

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

○単行本の場合

著者名：書名。(版数)、発行所、発行所の所在地、発行年；引用ページ。

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名、編者名、シリーズ名、巻数、発行所、発行地、発行年；引用ページ。

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名(編者名)：サイト名、URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き。http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間(週間)行事お知らせ

○字数制限：2,000 字以内

○内 容：医療関係の行事等について

発言席

○字数制限：2,500 字以内

○内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医／臨床研修医

○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

○内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

○沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

平成 29 年 7 月 1 日より

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

今年、春の訪れを告げる緋寒（寒緋）桜の開花が少し遅かったのですが皆さんの自宅、職場のある地域ではいかがでしたでしょうか。

皆様のご協力により、県医師会報3月号も前号まで同様、内容もバラエティーに富んでいます。詳細は、本文を御一読頂くとして一部をご紹介します。

報告内容ですが、平成30年度航空機事故対処総合訓練は341名が参加して実践に即した総合訓練が行われました。訓練の反復が非常時の対処に大切な事というまでもありません。第126回県医師会医学会総会は、多くの先生方が参加され活発な意見交換が見受けられました。ミニレクチャーでは、「目指そう！プロアクティブな高齢者診療」と題して許智栄先生が老年医療の注意点を面白く講演され、聴衆を惹きつけるプレゼンテーションを見て感心しました。浦添総合病院からは、「看護師特定行為研修について」の報告がありました。今後も続く高齢社会の中では、看護師のレベル向上が地域への貢献につながると期待されています。特別講演は、国立感染研究所 砂川富正先生から「健康危機および経済問題としての輸入感染症への対策」と題して過去に沖縄県で起こった麻疹、風疹の流行の詳細、本年開催されるラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピックでの感染症の予防に関する取り組みを講演されました。

平成30年度家族計画・母体保護法指導者講習会の報告では、妊娠・出産に関連する問題点や社会全体で支援する必要性を述べています。

今年も多く先生方が長年の功績、業績が評価されて叙勲、日本医師会最高優功賞、医師会表彰を受章（受賞）され、喜ばしく思います。

生涯教育コーナーは、平川仁先生より「頭頸部癌に対する治療および再発、転移症例の終末期症状の検討」、プライマリ・ケアコーナーでは、仲本敦先生から「結核の診断」の寄稿があり、分かり易く勉強になります。

平田一仁先生の安里浩亮先生への追悼文からは、安里先生への深い尊敬と感謝の念が伺われます。久田友治先生の「総合診療を応援したい」は、新たな職場、認定試験への奮闘記であり、仕事や勉学に終わりなきことを教えてくれます。

月間行事は、3月3日の耳の日に因んで真栄城徳秀先生から「アヴェロンの野生児」を紹介しながら言語発達、言語獲得能力には臨界期があり、聴覚異常も早期発見と早期療育が大切であると啓発しています。

3月13日は世界腎臓デー、和氣亨先生から慢性腎臓病（CKD）の診断基準に沖縄での研究成果が非常に重要な役割を果たしていると裏話もまじえての大変面白い内容でした。

インタビューコーナーは、琉球大学大学院医学研究科形成外科学講座 清水雄介教授が紹介されています。再生医療研究を目的とする琉球大学最初のベンチャー立ち上げなどのお話もあり、これからの医学部の在り方に変化をもたらす事でしょう。

随筆は、「或る日の診察室」、「お気に入りのアプリ」、「印象深かった同業者の仕事ぶりについて」、「100年の想い」と各先生方の心に残るお話しが寄せられています。順に紹介すると予想外の患者のふるまい、毎日を楽しんでくれるスマートフォンアプリの紹介、摩訶不思議な症状に対しホームズのような推理と原因究明、病院の歩んできた歴史と地域への貢献など非常に興味深く楽しい内容で続きを読みたい気分になりました。

気が付けば平成31年度までも1ヶ月を残すところとなりました。この時期になると受験や地元を離れての進学、引っ越しの準備で慌ただしかった事が懐古されます。やはり「桜咲く」のお知らせは、人生の中で嬉しかった出来事のひとつとなっています。“あなたに微笑む”が、緋寒桜の花言葉のひとつにありました。

広報委員 久志 一郎